



発泡ポリウレタン底製品の経年劣化 [加水分解] について

(安全・快適にご着用いただくために)

2018年11月

発泡ポリウレタン底製品は「軽量でクッション性が良く、底減りしにくい」という特長があり、作業者の疲労軽減に寄与することから広く普及してまいりました。

しかしながら、発泡ポリウレタンの特性上、長期保管すると、使用頻度にかかわらず新品に近い状態でも劣化を生じ破損する場合があります。

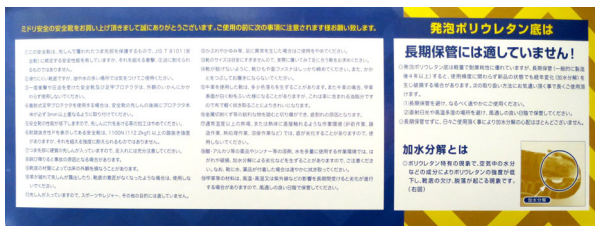
この現象を「発泡ポリウレタンの加水分解」と言い、空気中の水分、水、酸、アルカリ、バクテリア、カビなどが劣化原因として挙げられます。

一般的に製造後4年以上で発生しますので、製造後4年未満の製品は問題なくご着用いただくことができます。

加水分解の例



弊社製品を安全・快適にご着用いただくために、箱に注意事項と製造年月を表示しております



[写真左] 箱側面に注意事項を大きく表示しています。
[写真右] 箱の製品シールには製造年月も表示しています。(写真赤囲み部、2018年8月製造の例 [18-08])

< 発泡ポリウレタン製品の取り扱い注意点 >

取り扱い方法にお気遣いいただくことで、この加水分解を防ぐことができ、安全・快適に長くご使用いただくことが可能となります。

長期保管を避ける



極端に着用頻度が少ない方は要注意です。
長期保管する必要がある場合は、加水分解を生じない「合成ゴム2層底製品 ラバーテックシリーズ」をご用命ください。

積極的に着用する



着用により加水分解の原因となる水分が靴内に滞留しないためです。

水分(溶剤)が付着したら速やかに拭き取る

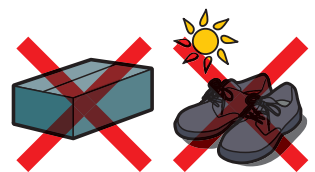


特に酸性、アルカリ性物質は加水分解の進行を早めるためです。

風通しの良い日陰で保管しましょう



- 長期間、靴箱などに保管すると通気性が損なわれます。
- 直射日光が当たる場所での保管はやめましょう。



長期保管および使用頻度の少なさが加水分解の主要原因ですので、ご着用いただくことが加水分解を防ぐ最善の対策となります。安全・快適にご着用いただくために、上記発泡ポリウレタンの特性をご理解いただきたく存じます。